

平成27年度 第5回安城市定例教育委員会会議録

日 時 平成27年7月30日（木）午後3時

場 所 安城市歴史博物館

出席した委員 都築雅人 委員長
大見 宏 委員長職務代理者
船尾恭代 委員
鳥居恵子 委員
杉山春記 教育長
出席した職員 杉浦三衛 教育振興部長
神谷秀直 生涯学習部長
寺澤正嗣 生涯学習部次長
早川雅己 総務課長
渡辺恭二 総務課主幹
兵藤伸彦 学校教育課長
沓名 勉 生涯学習課長
野畑 伸 スポーツ課長
岡田知之 中央図書館館長
石川芳弘 中央図書館主幹
牧 浩之 文化振興課長
筒井良廣 総務課課長補佐

傍聴者 なし

開 会 午後3時3分

日 程

第 1 前回会議録の承認

平成27年7月2日開催の定例教育委員会会議録

第 2 委員長、教育長等の報告

<委員長>

7月 9日 安城市総合教育会議

7月15日 西三河教科用図書採択地区協議会

7月16日 奨学生審査委員会

7月23日 臨時教育委員会

<教育長>

7月 5日 スカウト世界ジャンボリー壮行会

7月 6日 桜林小学校現職教育訪問

7月 7日 定例校長会

図書館協議会

7月 8日 錦町小学校現職教育訪問

7月 9日 祥南小学校現職教育訪問

安城市総合教育会議

7月10日 NTT西日本子ども手帳贈呈式

市臨時幹部会

海外留学奨学生表彰

十日会

7月11日 安城支所予選

7月14日 学校給食運営委員会

7月15日 西三河教科用図書採択地区協議会

7月16日 小中学校長会予算要望事前検討会

奨学生審査委員会

7月17日 社会教育審議会

7月19日 スポーツ観戦推進事業

7月21日 総合計画審議会分科会

三河部都市教育会議

7月22日 西三河ソフトテニス選手権大会開会式

7月23日 総合計画審議会分科会

教育センター開所記念講演会

臨時教育委員会

7月24日 老人クラブ朝顔展

7月25日 海外留学奨学生面接審査

公開行政レビュー

7月27日 イングリッシュセミナー視察

7月28日 市幹部会

7月29日 市部課長会

臨時幹部会
教員海外派遣団結成式

以上に出席しました。

第 3 報告事項

(1) 安城市学校給食共同調理場運営委員の解嘱及び委嘱について
報告事項(1)について総務課長説明する。

内容：安城市学校給食共同調理場運営規則第4条3項の規定により、
新委員を委嘱した。

(質疑なし)

(2) 「安城イングリッシュセミナー」について
報告事項(2)について学校教育課長説明する。

内容：ALTとのアクティビティを通してふれあい、英語を話したり
学んだりする意欲を高めるため、7月27日にデンパークで「安城
イングリッシュセミナー」を開催した。次年度はキャンプも実施し
たい。

都築委員長：次年度、キャンプというところどこかで考えているのですか。

学校教育課長：もし可能であれば、安城市は作手と茶臼に野外センター
を持っておりますので、作手高原野外センターを使うことができれば
と考えております。

都築委員長：子どもたちは、楽しそうに参加していましたか。

学校教育課長：思った以上に英語もよく理解していたようでした。

(3) 安城市文化センタープラネタリウム改修検討会議委員の委嘱につ
いて

報告事項(3)について生涯学習課長説明する。

内容：文化センター改修に伴い、プラネタリウムの改修を予定してい
る。改修にかかる方針の決定に必要であるため、設置要綱に基づき
6名の委員を委嘱した。

(質疑なし)

(4) 安城市文化センターものづくりスペース検討会議委員の委嘱につ
いて

報告事項(4)について生涯学習課長説明する。

内容：文化センター改修に伴い、ものづくりスペースの設置を予定している。設置にかかる方針の決定に必要であるため、設置要綱に基づき6名の委員を委嘱した。

(質疑なし)

(5) 第46回安城市市民盆踊りの集いの開催について

報告事項(5)について生涯学習課長説明する。

内容：市内の各町内会における伝統行事である盆踊りの活性化を図るため、8月22日に総合運動公園において、市民盆踊りの集いを開催する。

大見職務代理者：安城市青年団協議会というのは、どういう団体ですか。

生涯学習課長：もともとは各町内会に青年団という組織がありまして、それぞれの地区で盆踊りを中心に町内会活動の一躍を担うような働きをしていただいております。安城市がそれらの青年団を束ねる組織として、この青年団協議会というものを作っております。時代の流れの中で、それぞれの町内での団の編成自体が難しくなってしまう、何年前からかは調べておりませんが、7～8年前からは南部・箕輪・和泉その3団しか青年団として、ほとんど機能していません。団自体が消滅してしまっているということです。青年団のメンバーの方には、最初の頃には踊りや太鼓を覚えていただいて、地元の盆踊りで地元の人たちに指導したりする役割を担っていただいております。そのような青年団のメンバーを教える場所という位置づけもありまして、盆踊りの集いを青年団協議会という形で開催していたというのが実態でございます。

都築委員長：実質的には、その3団体ぐらいしか実態がないのですか。

生涯学習課長：もう少し説明しますと、昨年度も実際に企画運営をしているのは南部さんだけでした。当日は人が必要ということで、箕輪とか和泉という分団は当日のお手伝いはできるけれど、準備段階はなかなか難しいという形で、現実には運用しておりました。その南部さんも昨年度の盆踊りが終わるときに、来年からはごめんなさいというようにお話がありました。すぐにその代わりは作れないであろうこと、もう1つは青年団協議会自体の存続の有無、そういったものも含めて安城市として今後どうしていくのか。今までのように、地域の青年団

というのは成り立たないという現実を前提として、青年団協議会を今後どういった形のものにしていくのか、差し当っては安城市が主催しておりますユースカレッジや青年団活動のOBさんを中心にそういった組織ができないかということで、今回こういった事業を企画させていただきました。今年の結果によっては、こういった団体もとても難しいですといった結論が出る可能性も含んでおります。その辺のことも含めて、今後のことを制御していかなければいけない時期に来ています。

大見職務代理者：市民盆踊りの集い自体に参加する人は、今までは結構多かったのでしょうか。

生涯学習課長：時代の中で段々減ってきております。もう1つの考えとしては、市民盆踊りを市内全域対象とする必要性があるのかどうかということもあります。昔は地域の盆踊りの指導者育成というような位置づけがありました。今は逆に町内会の役員さんが、そういう役割を担っている中で、先ほど言った盆踊りの集い自体、青年がやるべき事業なのかという整理が一つあるのかなと感じております。

大見職務代理者：人数はどのくらいですか。

生涯学習課長：ここ2年間は雨により1日開催でした。平成25年は土曜日のみで864人、平成26年は日曜日のみで1,013人です。その前の平成24年は、2日間で2,324人でした。1日平均では2割程度、日曜日のみでは3割ほど減っている状況です

(6) 第43回安城市子ども会「花いっぱい花だんコンクール」の開催について

報告事項(6)について生涯学習課長説明する。

内容：「きれいな街づくり」の推進並びに子ども会会員相互の協調と連携を図り、青少年の健全育成に寄与するため、「花いっぱい花だんコンクール」を開催する。

(質疑なし)

(7) 第53回安城市子ども会ソフトボール中央大会及び第31回安城市子ども会フットベースボール中央大会の開催について

報告事項(7)について生涯学習課長説明する。

内容：地域の子どもの会の会員がスポーツ活動を通じて心身の鍛錬と会

員相互の親睦と連携を図るとともに、青少年の健全育成に寄与するため、ソフトボール及びフットベースボール中央大会を8月15日及び16日に安城市総合運動公園で開催する。

(質疑なし)

(8) 平成27年度安城市大学生等海外留学奨学生の選考結果について報告事項(8)について総務課長説明する。

内容：今年度で開催した大学生等海外留学生選考委員会の結果、2名の方を奨学生として決定した。

大見職務代理者：奨学金は、貸与でなくて支給ですか。

総務課長：支給です。

都築委員長：留学期間がバラバラなんです、これは向こうの大学と調整してこのようになったのですか。

総務課長：これは交換留学であったり、いろいろなケースがございます。たまたま昨年度の方は留学期間が9か月で同じような時期でした。今年の松島さんにつきましては9月から2月まで、田中さんは9月から5月までで、少しだけ期間が違いますが、それはそれぞれの大学の事情があってそうなっています。

第 4 その他

都築委員長：それでは、その他で何かありますか。

総務課長：次回の教育委員会の日程ですが、定例教育委員会を8月20(木)午後1時30分から、教育センターで開催させていただきます。

閉 会 午後3時29分